

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	オルオルアドバンスすえひろ	公表日	令和7年9月30日	利用児童数	43名	回収数	32
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	7			・もう少し広いスペースがあつても良いかなあと思う。 体の大きな年齢対象であるので、少し狭い様にも感じた。	限られたスペースではありますが、事業所のスペースは都の基準の範囲を満たしたものになっています。児童の発散や体を動かす活動の際には屋外活動も積極的に取り入れています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	29	1		1	未回答：1	児童の療育に力を入れている為、制度上基準に必要な指導員を配置しています。今後も児童にとって質の良い療育が出来るよう努めて参ります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	1		1	・バリアフリー化については分かりません。 ・勉強を一人でしたい時のスペースがあるので、活用させてもらっています。	児童が安心して過ごすことができるよう、プログラムスペースと勉強・自由遊び等のスペースを分けて構造化された環境づくりに取り組んでいます。利用に際して安全であり、安心して過ごしてもらえるようバリアフリー化に努めています。入口には手すりを設置し、また事業所内部も段差のないようになっています。なお、トイレ入口には構造上段差が必要なため、スロープと手すりを設け安全面に配慮しています。また、視覚的に活動の予定や取り組みの内容・説明等の情報を伝えるために、ホワイトボードや掲示物を活用しています。今後も児童の安全面が保てるように運営して参ります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	1			・カゼが流行したり、インフルエンザ・コロナなどまだあるので、消毒されていると助かります。 ・オルオルさんの生活空間はとてもキレイです。	サービス終了後、毎日の掃除と感染対策の為の消毒を行っています。高学年児童を対象としているので、椅子とテーブルを活用するなど、将来を見据え多様な環境設定をしています。また、取り組みや集中の促しをする為にパーテーションを用いて、空間を活動ごとにわかりやすく分けることに加え、BGMを流すことにより心地よい空間作りをしています。
	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	30	2			・よくみてくれて、うれしいです。 ・たいへん尊重して頂いてると感じる一方で、困りごとが表出しない場合において、多少歯痒さを感じた。	契約前のヒアリングにより個別支援計画を作成し、個別に支援目標を設定し支援を行っています。支援目標は定期的に見直しを行い、発達の課題に沿いつながら専門の職員における個別での対応を適宜行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	1				事業所が公表している支援プログラムに基づいて支援内容を明確に示し、実際に提供される支援と一致するよう努めて参ります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	1			・しっかり作成できています。	児童を支援する上で保護者の方との連携はとても重要なことです。その為、日々のサービス提供記録の活用の他、送迎や面談時に情報の共有に努めています。また職員間でも日々の振り返りや支援の方向性の確認・統一を図っています。今後も児童を中心として保護者や関係各所と連携し、様々な角度から支援が出来るよう努めて参ります。

適切な支援の提供	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	1			本人支援として、個別支援計画の明確化と目標の設定を行い、特性や状況に応じた適切な支援を行っています。家族支援として、保護者への情報提供と相談・連携・家庭での支援や対応へのサポートを行っています。移行支援として、将来を見据えた計画の設定や必要な準備、他の支援機関との連携・移行進捗の確認と定期的な計画の修正を行っています。また、イベントとして就労支援施設の見学体験なども行い、高学年としての自立支援も積極的に行ってています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	1			日々の児童の様子と、保護者との定期的なモニタリングにより個別支援計画の作成を行い、様々な活動や日替わりプログラムを通して、個々の特性に応じた支援・療育を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	4		・土曜やイベントで参加したいのですが、キャンセル待ちであまりできずなので、残念です。 ・魅力的なイベント盛りだくさんで、工夫されていると思います。	児童の個性を伸ばし、将来の自立のために、また毎日利用しても飽きのこないよう日に替わりプログラムを取り入れています。また、児童の意欲や自己肯定感の向上の為に、各プログラムそれぞれのルール設定や振り返り、検定システムの導入など日々試行錯誤しながら運営に励んでいます。 更に、イベントや外出を通じて様々な経験や体験ができるようメリハリとバラエティに富んだ企画を実施しています。今後も児童の成長が促せる療育が出来るように努めて参ります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	8	4	・あまり他の事業所のお子さん達との交流は参加できていないなあ…と思います。 ・回数は少ないですが、機会はあるだと思います。	令和5年度は3事業所(オルオルハウスかすみ、オルオルネクストカべ、オルオルアドバンスすえひろ)とオルオル学童クラブが合同でアート展を実施し、11月には3事業所合同の運動会を実施しました。令和6年度は、11月に3事業所合同ボーリング大会、2月にはアート展の実施を予定しています。また、就労支援施設(オリノウッド)のお仕事体験イベントの実施、ハロウィン・地域のお祭り・学園祭等の参加・外出を積極的にイベントに取り入れ、障害の有無に関わらず共に学べる環境作りを心がけています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	1			契約時や面談時を通じてご説明をしています。今後も支援の内容や、利用者負担について丁寧かつ事前に説明出来るよう努めて参ります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	1			定期的に保護者面談を行い、個別支援計画を示しながら個々の特性と成長段階、支援目標の進捗や見直しについて説明しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	12	1	未回答：1 ・ペアレントトレーニングなどの研修があれば参加してみたい。保護者会は続けてほしい。 ・保護者会、他の親御さんともお話しできてうれしかったです。 ・保護者会で支援内容の話を聞き、自宅でも取り入れてみようと思っています。 ・研修会はないが、何か悩んだりした時はすぐに相談ができる環境だと思います。	毎年行われるアート展では、ご家族や地域の方が自由に参加できるワークショップを開催しています。また、事業所公開を実施し、取り組みの様子を実際に見ていただしたり、保護者会の際にプログラム体験(アナログプログラム)などを行っています。今後もペアレントトレーニングや、様々な方のニーズに応えられるよう内容も試行錯誤しながらイベント開催の設定に努めて参りますので、その際は是非ご参加ください。

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解がでていると思いますか。	29	3		・しっかり伝えてくれています。	サービス提供記録によりご利用時の児童の取り組みの様子や活動の状況をお伝えしております。支援の内容に関しましては、面談でのご説明を基本としています。 また、思春期を迎える児童は学校やご家庭、社会等で様々な不安や葛藤等を抱えていますので、日々のサービス提供記録に加え、適宜面談を交えながら対応しています。気になること等ありましたら事業所までご相談下さい。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	2			定期的に保護者面談を行っていますが、それ以外でも基本的に保護者からの相談にはいつでも対応しています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	2			児童や保護者の困りごとに寄り添い、共感的に助言・サポートするよう努めています。また、その内容を職員間でも共有し支援の方向性の一貫と、共感を持った支援・療育が出来るよう職員育成や研修を行っています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	6	1	6	未回答：1 ・きょうだい同士の交流についてはよくわかりません。 ・兄弟同士のものはなかった様に記憶している。 ・きょうだいについては分かりません。 ・きょうだい向けのイベントはない。それが必要なのか分からない。	例年、約半年に一度のペースで保護者間同士の連携等の目的で保護者会を実施しております。令和7年6月保護者会を開催。令和7年12月にも予定しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	3		1	未回答：1	児童の相談に対応できるよう適宜個別での面談を行っています。また、定期的に保護者面談を行うとともに、送迎時の対応や電話での相談等の対応もしています。面談の際や保護者会の際に、いつでも相談を受け付けている旨をご説明しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30			1	未回答：1	令和7年度より保護者連絡ツールとしてHUGを導入し、欠席の連絡やお知らせ、活動報告をアプリ上で確認できるようにしました。これにより、保護者とタイムリーに情報を共有できるよう努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	29	1		1	未回答：1	日々の支援、活動の様子が伝わるように随時ホームページにて情報発信をしています。利用希望表につきましては配布を行い、毎月の行事予定は事前にアプリ上で確認できるようにすると共に、事業所内にも掲示しています。 なお、自己評価の結果もホームページにて都度公表をし、事業所内でもいつでも閲覧出来るようにしています。今後も児童や保護者の皆様に活動や行事の様子等の情報発信をすると共に、『開かれた施設』の運営を努めて参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	31				未回答：1	個人情報について十分注意しています。ホームページ・Facebookでの活動記録の公開の際には、個人が特定されないように、写真を加工するなどでプライバシーの保護への配慮をしています。また、書類においても破棄の際にはシユレッダーを活用する等個人情報の取り扱いには十分注意しています。今後も法令を順守しながら個人情報の保護が保てるよう十分留意して参ります。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	5		11	未回答：1	契約時にご説明させていただいておりますが、更なる情報周知が図れるよう整備して参ります。事業所においては消防法の基準に基づいて、年に2回（毎年3月、9月実施）の発生を想定した訓練を実施しています。また、何かご不明な点がございましたら、いつでもご連絡ください

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	3	6	未回答：1 ・子供から訓練をしたという話を聞いたことがなく…。通所日が限られているので、あたらぬだけですかね？ 事業所においては消防法の基準に基づいて、年に2回（毎年3月、9月実施）の避難訓練を実施しています。更に多くの児童が参加できるよう、学校休業日のイベントとしての実施等も今後検討して参ります。 消防庁による普通救命講習を全職員対象で受講しています。尚、令和3年度より社内にて防火防災委員会を設置し、職員研修、マニュアルの見直し等に努めています。今後も様々な事態を想定し訓練をしていきたいと思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	2	4	未回答：1 契約時にご説明させていただいておりますが、更なる情報周知が図られるよう整備していきます。事業所においては消防法の基準に基づいて、年に2回（毎年3月、9月実施）の発生を想定した訓練を実施しております。また、何かご不明な点がございましたら、いつでもご連絡ください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	2	3	未回答：1 ・利用中の事故や怪我がないのでわかりません。 事業所でのケガ等が発生した際は、サービス提供記録にてケガの状態や状況の説明をしています。又、状況に応じて保護者へ電話連絡をするなど、連携を取りながら対応しています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	1		未回答：1 ・先生方や友達とも仲良くなり、落ち着ける場所になってきているように思います。 ・安心しています。 ・親も安心して通わせることができています。 安心感を持てるよう、環境設定としてホワイトボードにより視覚的に予定や取り組みをわかりやすく示しています。また、活動のルールを先行的に伝え、できている事への承認をすることで安心しながら自発的に行行動できるよう支援しています。まずは児童と職員との信頼関係の構築をし、他児童とのコミュニケーションへと繋げ楽しく安心して通所できるよう今後も努めて参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	2		未回答：1 ・好きなことができ、認めてもらえるのが嬉しい、楽しんで行っています。 ・楽しく通所しています。 ・特に自由時間が一番の楽しみみたいです。 ・子どもは参加したいイベントがあるのですが、部活で参加できず残念です。 子供たちの自発的な意欲を引き出すためにもプログラムや様々な活動を楽しみながら取り組む事はとても大切な事と捉え日々支援しています。また、高学年児童を対象とし、興味や関心に寄り添いながらも将来の自立を見据えて自主性や社会性の成長を支えられるよう支援しています。今後も全ての方にご満足いただけるようなメリハリのあるプログラムに加え、イベントや外出等の企画・提供に努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30	1		未回答：1 ・学校・家以外の居場所になっていて、通えてよかったです。 ・毎日とても楽しく通っており、日々生活面や社会性の自立が成長していると思います。いつもありがとうございます。 ・とても満足しています。 ・大変満足しています。いつもありがとうございます。 ・安心して過ごせる貴重な場所として感謝しております。時間が短い事もあり療育としての効果は期待ほどかんじられなかった。安心感・本人の居場所としてありがたい場所と思っています。 ・自立した生活を送れるようサポートしてくれて感謝しています。 ・いつもありがとうございます。 ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。 今後も日替わりプログラムと様々なイベント等を通じて更なる質の高い療育に努めて参ります。